

交流を通して人権を学ぶ

人権フェスティバル



▲韓国の民俗衣装体験コーナー

南あわじ市人権フェスティバル2006が十二月十日、三原公民館で行われました。「ひろげよう、こころのネットワーク」をテーマに、人間関係のつながりの輪を広げてもらうための催しが多彩に行われました。

外国の文化や風習を学んでもらおうと、多国籍料理や国際交流協会による民俗衣装の体験などが行われました。多国籍料理では韓国と台湾、ニジェール、日本の郷土料理が並び、参加者は食や文化の違

効率的で効果的な行財政運営を

行財政改革審議会が提言

行財政運営の改革について取り組む、南あわじ市行財政改革審議会（秀睦雄委員長）ではその方策を提言書としてまとめ十二月四日、中田勝久市長に提出しました。

同審議会は平成十八年二月市長の委嘱を受け発足、三月十五日には南あわじ市行財政改革大綱について答申しました。今年度は同大綱の具体的な実施計画や、今後の行財政改革のあり方について、四回



▲中田市長に提言書を提出する秀委員長（左）と谷本肇副委員長（中央）

の協議を重ねました。提言書には、職員の削減による効率化と窓口対応における市民満足度の向上、差し迫った財政状況の説明と広報、税の未納対策や自主財源の確保、安心・安全な社会の実現など十六項目が掲げられています。

窓口サービスアンケート結果

アンケート調査について

市役所へ来庁された方々に対して、窓口でアンケート調査を実施しました。調査は、10月2日から31日までの1か月間、市役所総合窓口、各課、出張所など43か所の窓口にてアンケート用紙と回答箱を設置、また、ホームページも利用して意見を聴取しました。



自由意見

自由記述には全体の約14%、延べ255件の意見が寄せられました。項目別では、職員の態度81件、窓口への意見66件、その他事務事業全般について要望等がありました。

調査は職員の対応、説明の仕方、窓口の環境や雰囲気、所要時間など9項目について尋ね「良い」「やや良い」「やや悪い」「悪い」の4段階評価と直接意見を記入いただく自由記述欄を設けました。回答総数は1781件と多くの皆様にご協力をいただきました。集計結果の概要は、次のとおりです。

職員の態度では約7割が肯定的意見となつていますが、「声が小さい」「あいさつが遅い」など接遇面の指摘がありました。また、窓口環境や雰囲気については、案内表示やプライバシー保護についての指摘があり、「接遇研修を受けるべき」「もっと真剣に」他部署への問合せに時間がかか

早春の南淡路を駆け抜けよう

淡路島うずしおマラソン全国大会ランナー募集

- ▽開催日 2月25日（日）雨天決行
- ▽コース 南淡路うずしおライン（日本陸上競技連盟公認コース）。スタート・ゴールは福良小学校
- ▽ゲスト 松野明美さん（元オリンピッククランナー）
- ▽種目 ハーフマラソン、10km、5km、2km。陸連登録者、性別、年齢等で部門分け。ファミリーの部（幼児3歳以上）もあり
- ▽参加費 一般3千円、高校生以下2千円。ファミリー3千円（2人目から千円）。記念品、傷害保険料を含む
- ▽申込み 総合窓口センター、出張所等に備付の申込み用紙に必要事項を明記のうえ、参加費を添えて郵便局または大会事務局へ
- ▽申込期限 1月15日（月）
- ◎大会事務局 ☎53・1212（西淡庁舎2階第2会議室）

案内状6千通を発送

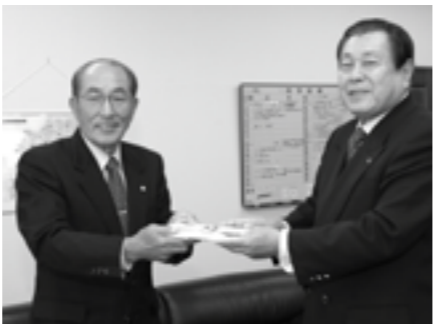
うずしおマラソン大会を運営する実行委員が十一月二十日、大会参加を呼びかける案内状の発送作業を行いました。



▲申込書を封入する委員の皆さん

案内状は、これまでの大会参加者宛に送付され、早春の南あわじ市をPRします。

山口貴千さんから寄付



▲中田市長に寄付金を手渡す山口さん（左）

保護司として三十年間活躍され、秋の叙勲で瑞宝双光章を受章した山口貴千さん（八木）が、南あわじ市に「福祉に役立ててください」と百万円の寄付をしました。十一月二十四日、寄付金を手渡された中田市長は「有効に使わせていただきます」とお礼を述べ、併せて感謝状を贈りました。

ふれあいカレンダーを発行

人権尊重の社会づくりと地域で子どもを見守る意識を育もうと、南あわじ市教育委員会では、「ふれあいカレンダー」を作成し、自治会等を通じて各家庭に配布しました。



▲ふれあいカレンダー

カレンダーは小学校区ごとに作成され、フルカラーのA2版サイズ。地元の小学生の写真がカラーで掲載されているほか、子どもたちが作成した人権標語も数点掲載されています。

ことにつなげてもらいたい」と話しています。お手元に届いていない方は、人権教育課（☎37・3019）までご連絡ください。

人事異動

- （一）は旧所属。
- 健康福祉部福祉課 杉本年美（総務部総務課付育児休業、12月1日付）
- ◆退職者
- 亀井ひろみ（健康福祉部福祉課、12月5日付）、原田とも子（健康福祉部長寿福祉課、12月31日付）

今後の取組みについて

今回のアンケートは、合併後市役所となって初めての取り組みとなりました。今回の調査結果や頂いたご意見を基に、窓口サービスのあり方についての課題や問題点を整理・検討するとともに取組み可能なものから順次実施して満足度の向上に役立てます。また、次年度以降も継続的に実施し、市民満足度の高い行政運営の基礎資料とします。

なお、アンケートの詳細い結果は、南あわじ市ホームページ（http://www.city.ninamijawaji.hyogo.jp/）に掲載しています。◎市長公室 ☎43・5002